

令和6年1月 市長定例記者会見概要

- 1 日 時 令和6年1月9日(火) 午前10時00分～
- 2 場 所 あわら市役所 203会議室
- 3 進行要領
 - ・今後の市政運営について
 - ・首都圏におけるあわら市のPRについて
 - ・電子回覧板「自治会サポ！」の運用開始について
 - ・クラウドファンディング型ふるさと納税の目標額達成について
 - ・「新春もちもちランド」の開催について
 - ・「あわら市かるた大会」について

【 司 会 】

おはようございます。ただ今から、あわら市長定例記者会見を始めさせていただきます。それでは、市長よろしくお願いいたします。

【 市 長 】

あけましておめでとうございます。

去年は、あわら市の市政運営にご支援とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。本年も、なにとぞよろしくお願いいたします。

まず申し上げなければならないのは、1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」についてです。この地震では、能登半島を中心に広範囲で多くの被害が発生しました。この地震により亡くなられた方々に心から哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

あわら市内でも震度5強の地震により、3名の方がけがをされた他、市内各地での90世帯以上の断水、道路の陥没や電柱の倒壊、法面の崩

壊など様々な被害により、多くの市民の皆様のご生活に影響が生じました。

あわら市としましては、地震発生後、速やかに災害対策本部を立ち上げ、全職員が参集し、避難所の開設、被災個所の把握などに努めるとともに、断水の復旧・応急措置などに取り組んでまいりました。

現在の市の対応状況については、お手元の資料をご覧ください。

今後、市民の皆様が安心して生活できるように、関係各所と連携しながら一日も早い復旧に全力を尽くしてまいりますので、皆様におかれましては引き続きご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

なお、今回の地震により、あわら温泉街にも影響がありました。宿泊施設では設備などを点検し、すでに通常通り営業を行っておりますが、現在、多くのお客様からキャンセルが入るなど、副次的な被害に苦慮しております。報道機関のみなさまにも協力いただき、一日も早く普段の賑わいを取り戻していただきたいと切に願うものであります。

■今後の市政運営について

では、年頭に当たりまして、私の市政運営全般に関する所見を申し上げます。

私が市長に就任してまもなく2年が経過します。これまでに、今年3月の北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けた「アフレア」や「東西自由通路」、「東西交通広場」などの芦原温泉駅周辺整備も完了し、また「道の駅蓮如の里あわら」も昨年4月にオープンさせ、多くの市民や観光客でにぎわうなど、ある程度お客様をお迎えする準備は整ったと考えております。

昨年12月15日には北陸新幹線のダイヤが発表され、芦原温泉駅に停車する「かがやき」は、関東方面からあわら温泉にお越しになる観光客にとって、大変利用しやすい時間帯となったと考えております。

一方、人口減少・少子化対策の柱として、子育て世帯の負担軽減を図るため、小中学校の給食費半額補助を開始した他、重層的支援体制整備事業として、子ども、障がい者、高齢者、生活困窮者などの複合的な相談に対応するための「福祉まるごと相談室」の設置や、来庁者向けの「総合案内窓口」の設置など、「だれ一人取り残さないまち」の実現に向け各種施策を進めてまいりました。

また、物価高騰対策として、市内農業者をはじめ、厳しい経営環境に置かれている市内中小企業をより広く支援するため、電気・ガス料金や物価高騰に対する支援金を交付するなど、産業の特性を見極めながらバランスの取れた産業支援をおこなってまいりました。

任期の折り返しとなる令和6年からは、新幹線開業効果を持続させるためにも、「あわら市観光まちづくりビジョン」を策定した上で、あわら温泉をコアとした長期的なまちづくりを進めるとともに、新幹線駅周辺ではaキューブのリニューアルと「竹田川周遊整備構想」を事業化するなど、地域と地域、人と人がつながる一体的な賑わいづくりをより一層進めてまいります。また、あわら市の宝である北潟湖周辺により一層の賑わいを作り出すプロジェクトを始動させたいと考えております。

また、人口減少というあわら市を取り巻く大きな課題に対し、特に子育て支援施策を強化するとともに、空き家対策、移住定住促進、交通手段の充実、そして、ふるさと愛の醸成といった様々な施策を検討し、可能なものから速やかに事業を実施してまいります。具体的な政策については、2月に当初予算として発表したいと考えております。

今後、私をはじめ職員一同、市民の皆様の声に耳を傾け、連携し、風通しのよい市民主役のまちづくりを推進してまいりますので、皆様により一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■首都圏でのあわら市のPRについて

次に、お知らせ事項を申し上げます。

3月の新幹線開業に向けた首都圏での観光PRについて申し上げます。1月13日、14日（土日）と20、21日（土日）の4日間、埼玉県の大宮駅周辺で、福井県や県内市町と連携した、観光出向宣伝に参加いたします。

13日（土）からの2日間は、「まるまるひがしにほん 東日本連携センター」で開催される福井県の物産フェアにおいて、とみつ金時のスイートポテトなどあわら市の名産品を出品いたします。

また、20日（土）からの2日間は、1日約45万人が乗降する大宮駅で、迫力ある恐竜のショー「ディノアライブ」や特設ステージで芦原温泉女将の会が白波五人女将のパフォーマンスを行うほか、あわら市も特設のブースを設けるなど、しっかりと福井県のあわら市を売り込んでまいります。

■電子回覧板「自治会サポ！」の運用開始について

次に、電子回覧板「自治会サポ！」の運用開始について申し上げます。

DXを活用し、区長や役員の方々の負担軽減を図ることを目的に、電子回覧板「自治体サポ！」を1月25日（木）から運用開始いたします。

この電子回覧板には、集落内の行事や訃報連絡など「区からのお知らせを作成し配信する機能」や出欠確認などの日程調整ができる「アンケート機能」、「既読・未読確認機能」などが備わっております。

これにより、迅速な情報共有が行えるほか、回覧板の準備や配付に係る負担軽減、ペーパーレス化等が見込まれます。

なお、11月から開始したあわら市公式LINEにより、市から各区長を通じて各世帯に配付している広報紙やチラシなどをデジタルで配信し

ておりますので、併せて活用していただきますと、区長や役員の方々の業務負担軽減がより一層図られると考えております。

今後、1月25日に開催するあわら市区長会議において区長に対して説明を行うほか、希望があれば、集落に出向いての説明会を開催いたしますので、電子回覧板の導入について、集落内で検討いただきますようお願いいたします。

■クラウドファンディング型ふるさと納税の目標額達成について

次に、ガバメントクラウドファンディング「国指定重要文化財『日本最古の石製ピアス』を守り伝え、子どもたちに残したい！」プロジェクトについて申し上げます。

目標額は300万円で、募集期間は昨年11月24日から今年3月1日までの69日間となっています。

募集終了まで23日を残し、本日時点で、179名様から480万円近くのご支援をいただき、お陰様で目標金額である300万円に到達いたしました。ご支援いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。

頂戴した寄附金につきましては、「珧状耳飾」（けつじょうみみかざり）を含む桑野遺跡出土品の中から、41点の精巧なレプリカ作成事業に充てさせていただき、体験学習や展示会の開催を通じての子ども達の教育等に役立ててまいります。

なお、桑野遺跡出土品の利活用や知名度向上につながる事業の実施を目的に、引き続き、ガバメントクラウドファンディングによるご寄附を受け付けておりますので、ご支援賜りますよう、よろしく願いいたします。

■「新春もちもちランド」の開催について

次に、アフレアにおいて開催される、1月のイベントについて申し上げます。

20日(土)、21日(日)の2日間、新年最初のアフレア主催事業として、「新春もちもちランド」を開催します。

このイベントは、「一升餅背負い選手権」や「餅つき体験」など、お子さんが楽しめる催しをはじめ、市内の太鼓チーム「楽(がく)童(どう)」の演奏や、あわらチアダンスチーム「WINGS(ウイングス)」のパフォーマンスが行われる予定です。

また、会場内では、市内外から9店舗が出店し、お餅や団子、ぜんざい、大福など、新春らしい味覚を味わうことができます。

是非とも、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、アフレアへお越しくださいますようお願いいたします。

■「あわら市かるた大会」について

次に、あわら市かるた大会について申し上げます。

28日(日)にあわら温泉の旅館「美松」で「北陸新幹線開業記念第9回あわら市かるた大会」を開催します。

今年は、各部門の定員や住居地等の制限を設けずに開催しますので、あわら市民に限らず多くのかたにご参加いただきたいと思います。

また、小学校3年生までが参加できる部門として、百人一首ではない「新幹線かるたの部」を新設いたしました。こちらは、新幹線などの電車がたくさん描かれた「鉄道かるた」を使って勝負をします。

新幹線とかるたにまつわる展示や素敵な参加賞も用意していますので、皆様ふるってご参加ください。

最後に、あわら市のスマートシティ推進をさらに進めるため、あわら市出身の起業家である(株)プラネットウェイ代表取締役平尾憲映(ひらおのりあき)氏を、あわら市CDO(チーフ・デジタル・オフィサー)として迎えることとなり、明日11時から、特別室にて委嘱状交付式を実施いたします。記者各位におかれましては、取材いただきますようよろしく

お願いします。

私から皆様にお伝えするのは、以上でございます。

【 司 会 】

それでは、市長の発表が終わりましたので、記者の皆さん方からのご質問をお受けしたいと思えます。

【 記 者 】

(質問)

【 司 会 】

他に質問ございませんか。

これで定例記者会見を終わらせていただきます。

なお、次回の市長定例記者会見は、2月20日(火)午前10時から予定いたしておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

本日は、誠にありがとうございました。